

平成 18 年（2006 年）9 月

沖縄地方の天候

平成 18 年 10 月 2 日 沖縄気象台

天候経過・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

平均気温・降水量・日照時間の
平年差（比）と階級・・・・・・・・・・ 2

大気の流れ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

日々の天気図・気象概況・・・・・・・・・・ 4～7

地上気象経過図・・・・・・・・・・・・・・・・ 8～9
名護・那覇・久米島・南大東島
宮古島・石垣島・西表島・与那国島

アメダス（月平均気温・月降水量・月間日照時間）
分布図・・・・10

極値・順位更新表
生物季節観測表・・・・・・・・・・・・・・・・ 11

本件担当：沖縄気象台業務課気候・調査室
お問い合わせ先：098－833－2186

天 候 経 過

2006年9月

気圧の谷や前線の影響で曇りや雨の日が多く、期間中頃に台風第13号の影響を受けて先島諸島では大荒れの天気となる日があった。期間後半は高気圧におおわれて晴れの日もあった。

大東島地方では6月13日以降、降水量の少ない状態が続いており、9月の南大東島の降水量は69.5mmで平年の56%となっている（6月13日から9月30日までの降水量は174.0mmで平年の32%）。

気温：平年並

降水量：多い

日照時間：かなり少ない

上旬：前線や気圧の谷の影響を受けて曇りや雨の日が多く、今期間の日照時間は全ての地点で平年値を下回った。

名護では、3日に日最大1時間降水量61.0mmの非常に激しい雨を観測し、1967年の統計開始以来の9月における1位を更新した。また、3日から4日にかけて215.5mmの降水量を観測した。

鏡原(宮古空港)では8日から9日にかけて168mmの降水量を観測した。

気温：かなり高い

降水量：かなり多い

日照時間：かなり少ない

中旬：前線や気圧の谷および台風第13号の影響を受けて、曇りや雨の日が多かったが、期間終わりには高気圧の範囲内で晴れの日もあった。

14日は気圧の谷の影響を受けて粟国(粟国空港)で122mm、北原(久米島空港)で107mmの日降水量を観測した。16日は石垣島地方を台風第13号が通過し、先島諸島は大荒れの天気となった。西表島では69.9m/s(北東)の最大瞬間風速を観測し、1972年の統計開始以来の1位を更新した。また、265.5mmの日降水量を観測し、1954年の統計開始以来の9月における1位を更新した(全年3位)。さらに同日、石垣島でも67.0m/s(西南西)の最大瞬間風速を観測し、1941年の統計開始以来の9月における1位を更新した(全年2位)。

気温：低い

降水量：かなり多い

日照時間：かなり少ない

下旬：高気圧の範囲内で晴れの日が多かったが、期間前半は先島諸島を中心に気圧の谷の影響を受けて曇りや雨の日となる日もあった。降水量は各地点で平年値を下回った。

気温：平年並

降水量：かなり少ない

日照時間：多い

平均気温・降水量・日照時間の平年差（比）と階級

2006年 9月

【上旬】

	気 温 (°C)	平年差 (°C)	階 級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階 級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階 級
那 覇	28.9	+1.0	+	92.5	193	+	36.9	51	—
久 米 島	28.4	+0.8	+	155.0	392	+	32.9	43	—
宮 古 島	28.3	+0.6	+	165.0	385	+	34.9	47	—
石 垣 島	29.0	+0.5	+	31.5	61	0	34.0	43	—
与那国島	28.2	+0.4	+	144.5	259	+	41.6	55	—
南大東島	28.8	+1.1	+	68.0	185	+	58.9	72	—
沖縄地方		+0.7°C	+		258%	+		48%	—

【中旬】

	気 温 (°C)	平年差 (°C)	階 級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階 級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階 級
那 覇	27.9	+0.5	+	37.5	78	0	55.1	78	—
久 米 島	26.9	-0.3	—	126.0	333	+	52.1	71	—
宮 古 島	26.7	-0.5	—	114.5	169	+	50.1	77	—
石 垣 島	27.3	-0.6	—	199.0	294	+	43.4	63	—
与那国島	26.6	-0.6	—	280.5	347	+	41.3	63	—
南大東島	28.7	+1.3	+	0.0	0	—	90.2	118	+
沖縄地方		-0.3°C	—		244%	+		70%	—

【下旬】

	気 温 (°C)	平年差 (°C)	階 級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階 級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階 級
那 覇	26.6	+0.1	0	5.5	5	—	77.4	144	+
久 米 島	26.0	-0.3	0	1.5	2	—	77.5	144	+
宮 古 島	26.2	-0.2	0	0.0	0	—	59.8	110	0
石 垣 島	26.6	-0.3	—	1.5	1	—	52.9	93	0
与那国島	25.9	-0.4	—	40.5	38	—	53.1	104	0
南大東島	26.4	-0.5	—	1.5	3	—	78.3	117	+
沖縄地方		-0.2°C	0		9%	—		119%	+

【9月】

	気 温 (°C)	平年差 (°C)	階 級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階 級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階 級
那 覇	27.8	+0.6	+	135.5	68	0	169.4	86	—
久 米 島	27.1	+0.1	0	282.5	172	+	162.5	80	—
宮 古 島	27.0	-0.1	0	279.5	137	+	144.8	75	—
石 垣 島	27.6	-0.1	—	232.0	102	0	130.3	64	—
与那国島	26.9	-0.2	—	465.5	192	+	136.0	71	—
南大東島	28.0	+0.7	+	69.5	56	—	227.4	101	0
沖縄地方		+0.1°C	0		134%	+		75%	—

- (注) 1. 「階級」の欄の符号は、以下のことを示す。
 +: かなり高い(多い) +: 高い(多い) 0: 平年並
 -: 低い(少ない) -: かなり低い(少ない)
 2. 「降水量」欄の — は無降水を示す。
 3. 沖縄地方の平年差（比）とは、那覇・久米島・宮古島・石垣島・与那国島の
 5地点の平年差（比）の平均値を示す。
 4. "0"付きの値は準完全値（欠測を含むが許容する資料数を満たす）を意味する。
 5. "J"付きの値は資料不足値（欠測を含み許容する資料数を満たさない）を意味する。
 6. 表中のデータは気象官署（气象台、測候所等）における値である。

大気の流れ（北半球の天気図の概要）

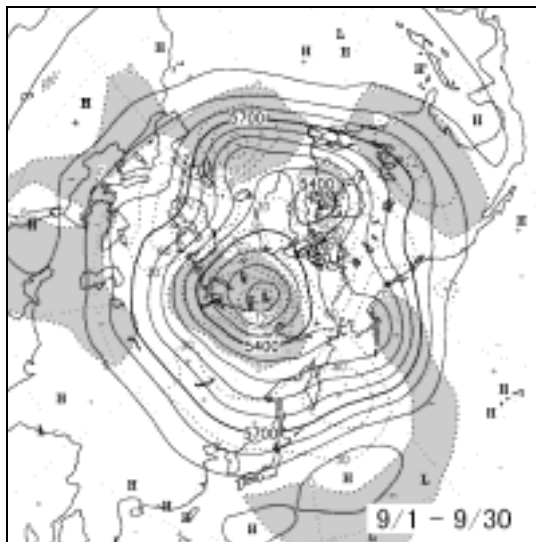
2006 年 9 月

500hPa 面の高度（左図）は、極付近と日本の南から日付変更線にかけて平年より低く、その他の極東域の広い範囲で平年より高くなった。

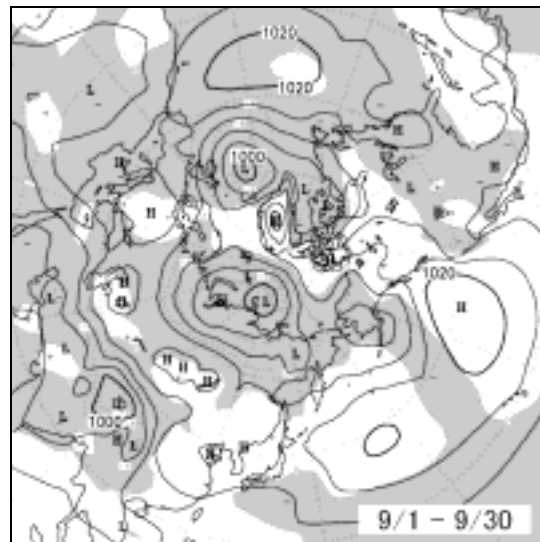
日本の南東海上で平年より高度が低くなったのは、台風第 12 号と第 14 号が日本の東海上を北上したことを示している。

海面気圧（右図）では、北緯 40 度付近を東西に高気圧が広がり、日本の南から日付変更線にかけては平年より低くなった。

台風第 13 号がフィリピンの東から北西進し、石垣島地方を通過した後、東シナ海を北上した。



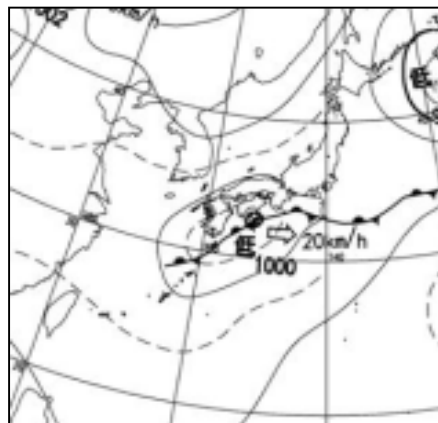
左図 北半球の 500hPa 面の平均高度
等値線の間隔は実況（実線）が 60m、
平年差（破線）が 30m である。
陰影部は高度が平年より低い領域を示す。



右図 北半球の平均海面気圧
等値線の間隔は実況（実線）が 4hPa、
平年差（破線）が 4hPa である。
陰影部は気圧が平年より低い領域を示す。

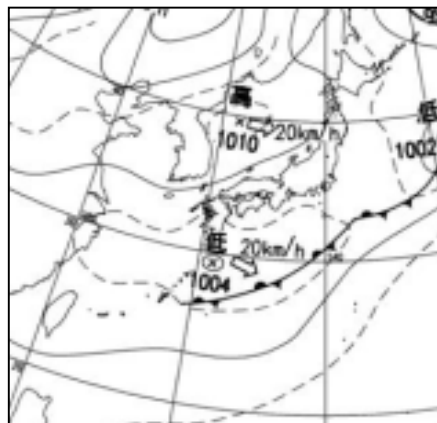
日々の天気図（午前9時）・気象概況

2006年9月1日～9月8日



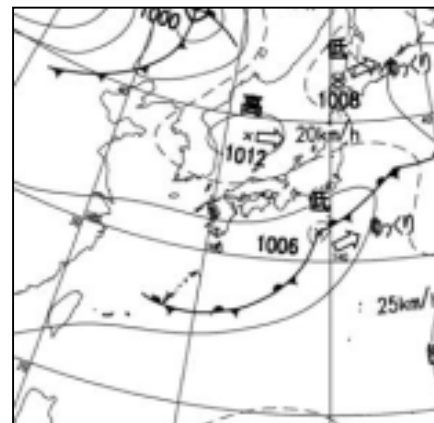
9月1日

前線の影響を受ける。大東島地方は高気圧の範囲内となる。



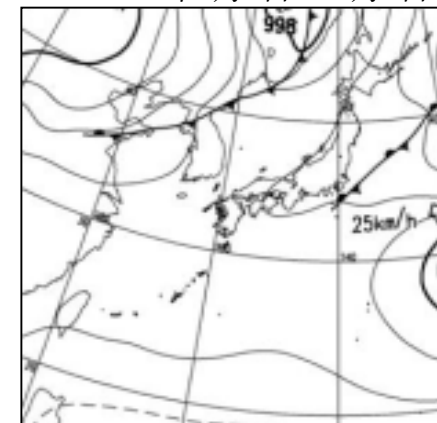
9月2日

前線の影響を受ける。



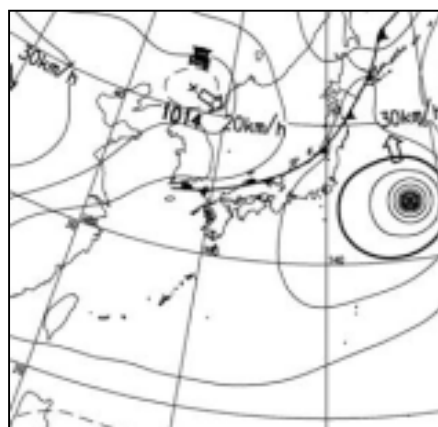
9月3日

前線の影響を受ける。



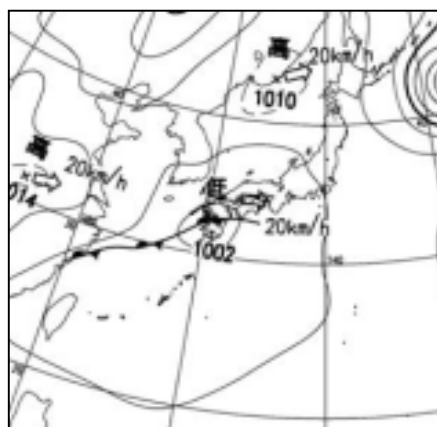
9月4日

気圧の谷の影響を受ける。



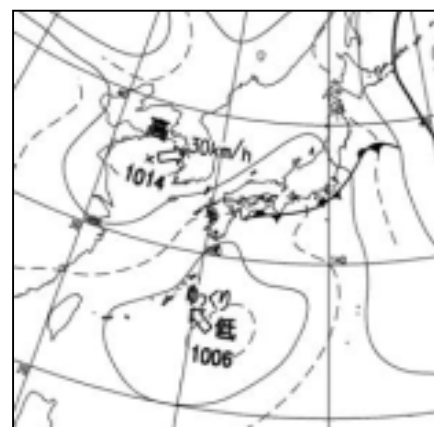
9月5日

気圧の谷の影響を受ける。大東島地方、八重山地方は高気圧の範囲内となる。



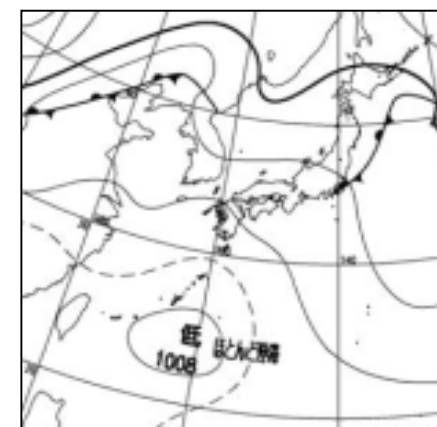
9月6日

前線の影響を受ける。大東島地方は高気圧の範囲内となる。



9月7日

低圧部の影響を受ける。

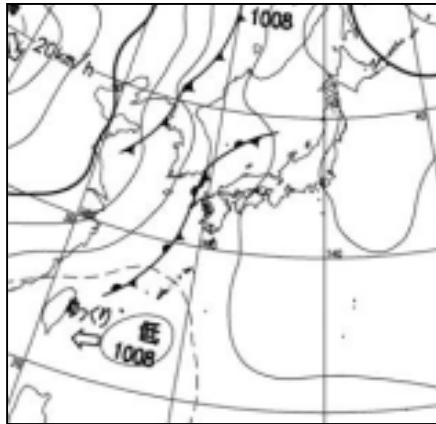


9月8日

低圧部の影響を受ける。

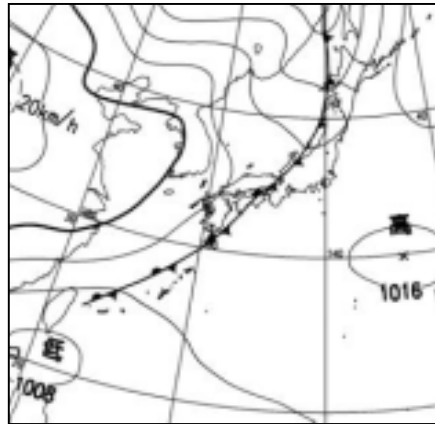
日々の天気図（午前9時）・気象概況

2006年9月9日～9月16日



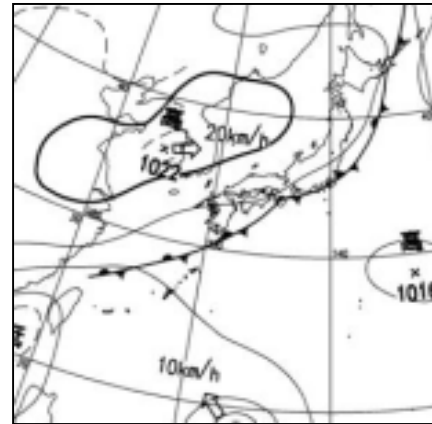
9月9日

低圧部や前線の影響を受ける。大東島地方は高気圧の範囲内となる。



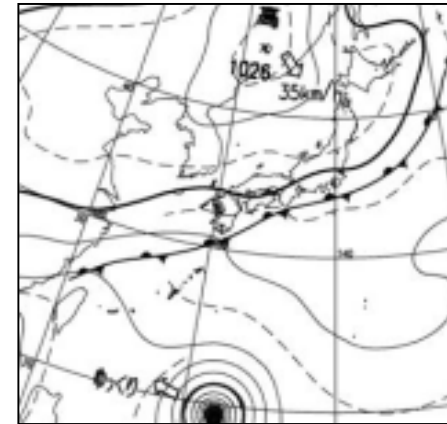
9月10日

前線の影響を受ける。大東島地方は高気圧の範囲内となる。



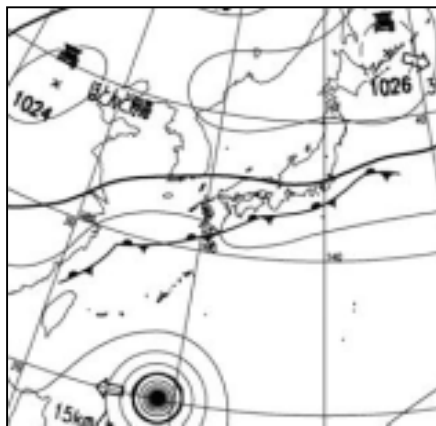
9月11日

前線の影響を受ける。大東島地方は高気圧の範囲内となる。



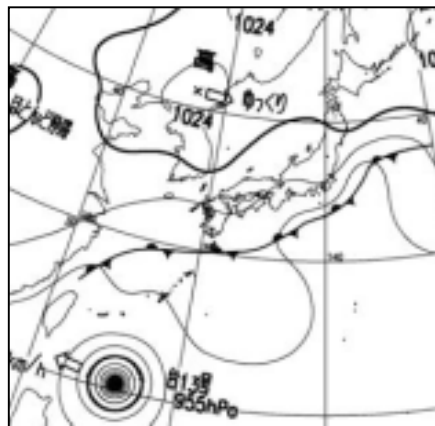
9月12日

前線の影響を受ける。大東島地方は高気圧の範囲内となる。



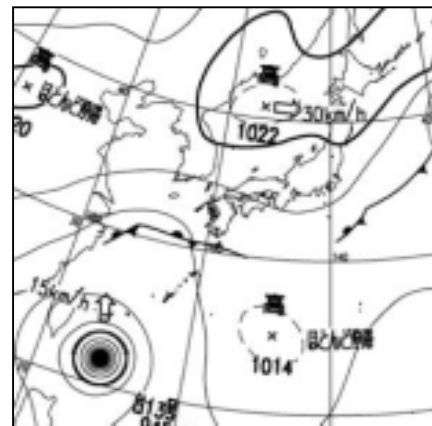
9月13日

高気圧の範囲内となる。沖縄本島地方は気圧の谷の影響を受ける。



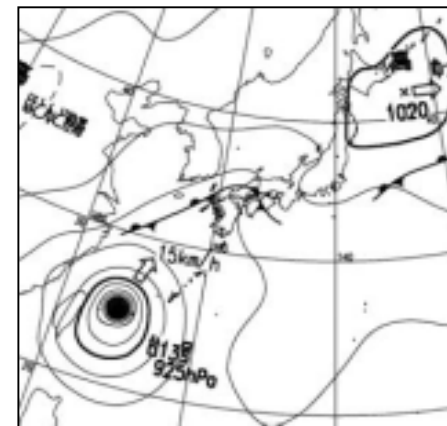
9月14日

気圧の谷の影響を受ける。大東島地方は高気圧の範囲内となる。



9月15日

台風第13号の影響を受ける。大東島地方は高気圧の範囲内となる。

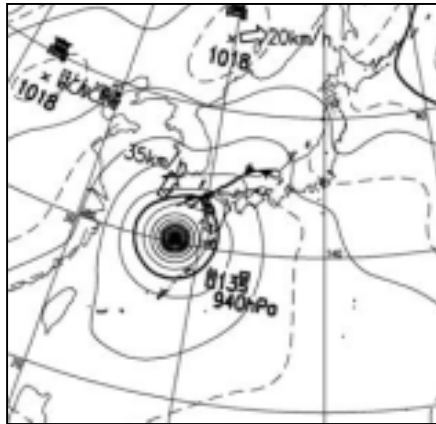


9月16日

台風第13号の影響を受ける。先島諸島は大荒れの天気となる。大東島地方は高気圧の範囲内となる。

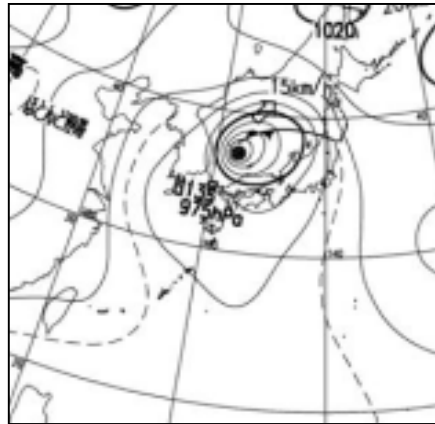
日々の天気図（午前9時）・気象概況

2006年9月17日～9月24日



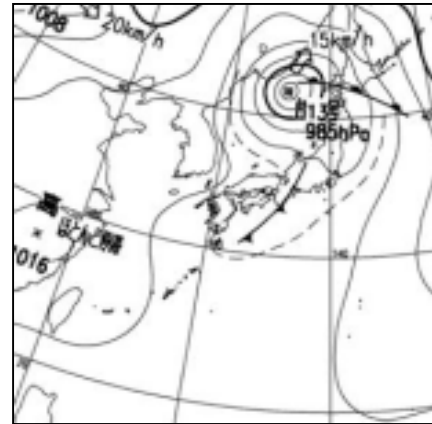
9月17日

台風第13号の影響を受ける。大東島地方は高気圧の範囲内となる。



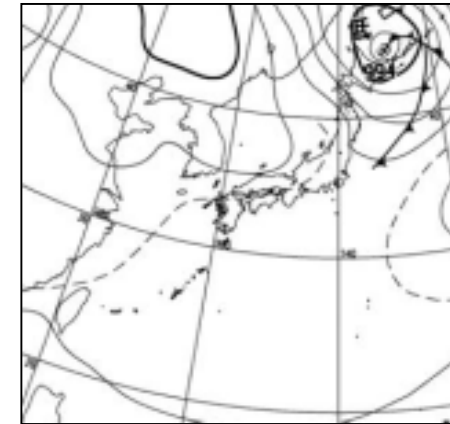
9月18日

気圧の谷の影響を受ける。



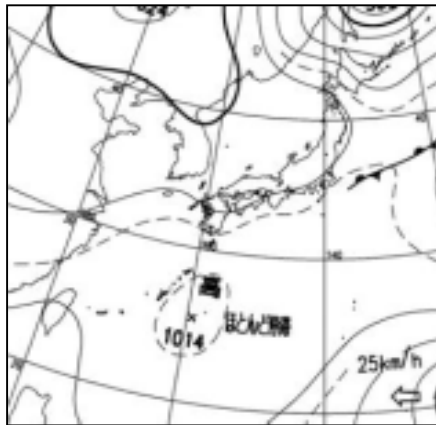
9月19日

高気圧の範囲内となる。



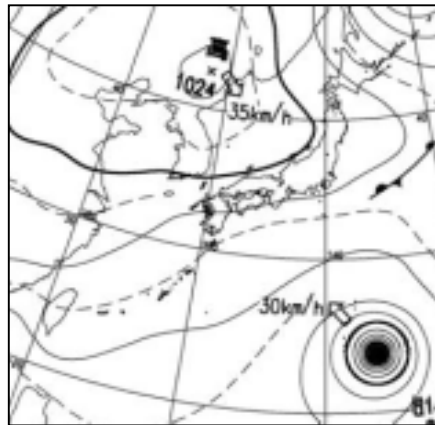
9月20日

高気圧の範囲内となる。



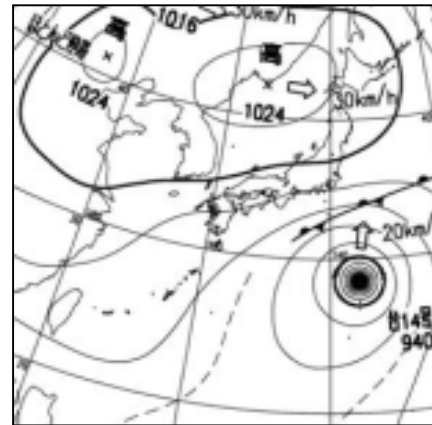
9月21日

気圧の谷の影響を受ける。大東島地方は高気圧の範囲内となる。



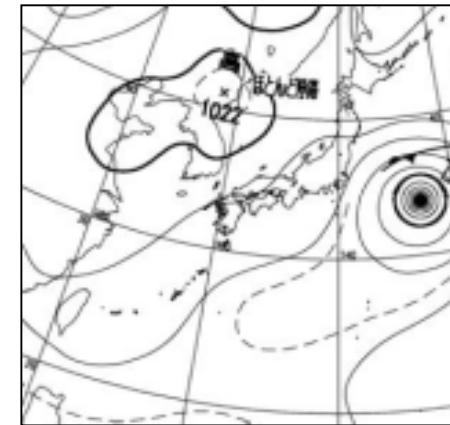
9月22日

高気圧の範囲内となる。先島諸島は気圧の谷の影響を受ける。



9月23日

高気圧の範囲内となる。八重山地方は気圧の谷の影響を受ける。

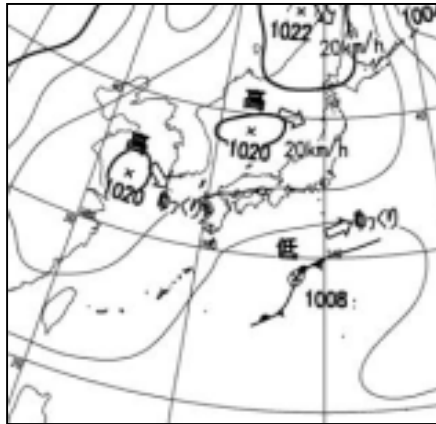


9月24日

高気圧の範囲内となる。先島諸島は気圧の谷の影響を受ける。

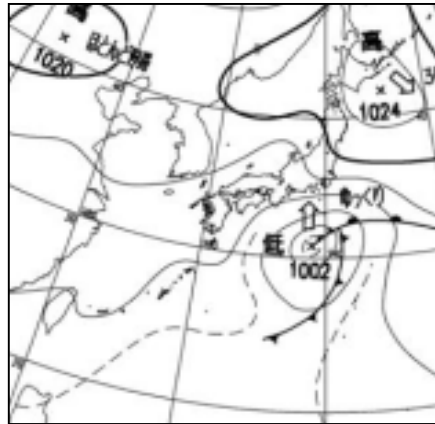
日々の天気図（午前9時）・気象概況

2006年9月25日～9月30日



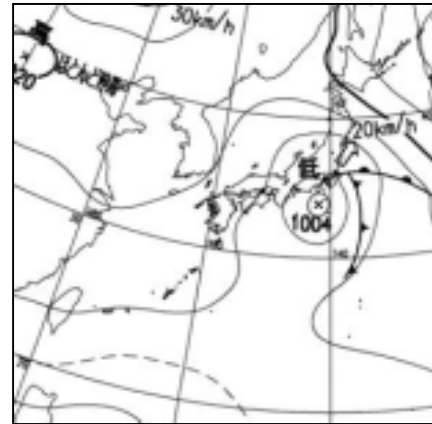
9月25日

高気圧の範囲内となる。大東島地方は気圧の谷の影響を受ける。



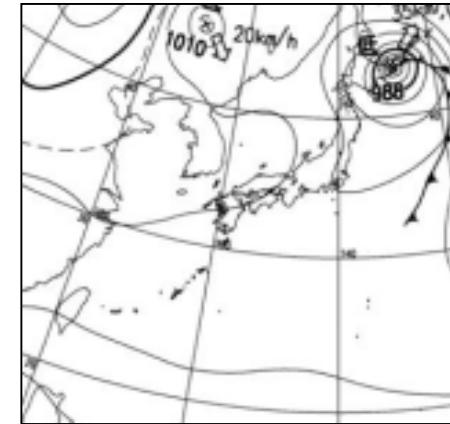
9月26日

高気圧の範囲内となる。



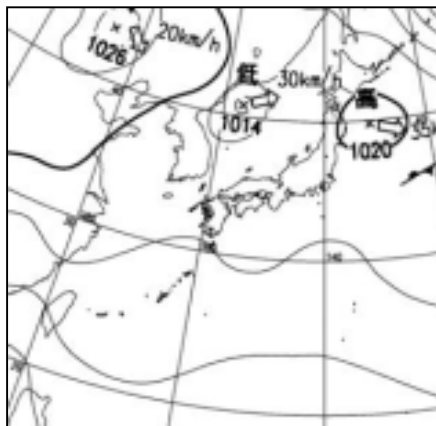
9月27日

高気圧の範囲内となる。沖縄本島地方、大東島地方は気圧の谷の影響を受ける。



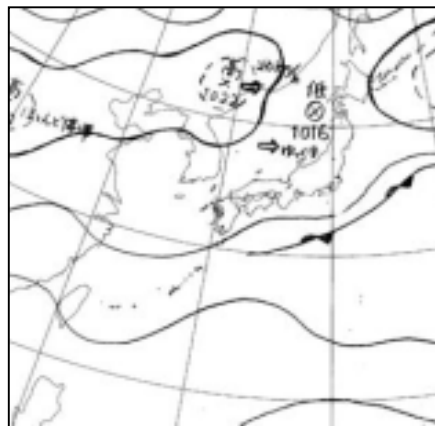
9月28日

高気圧の範囲内となる。先島諸島は気圧の谷の影響を受ける。



9月29日

高気圧の範囲内となる。

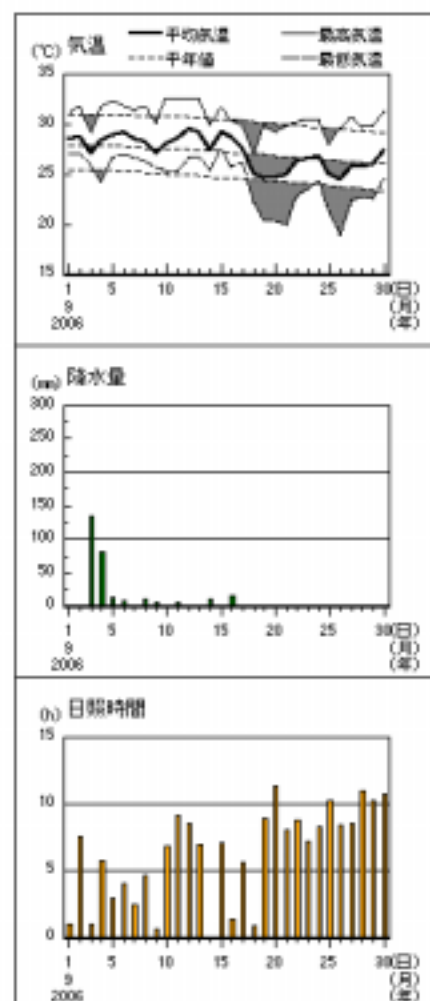


9月30日

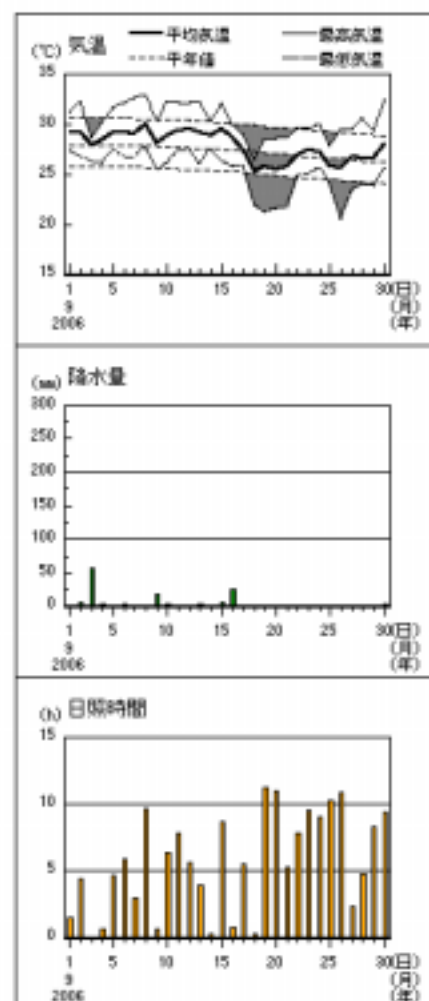
高気圧の範囲内となる。沖縄本島地方は大気の状態が不安定となる。

地上気象：2006年9月1日-2006年9月30日

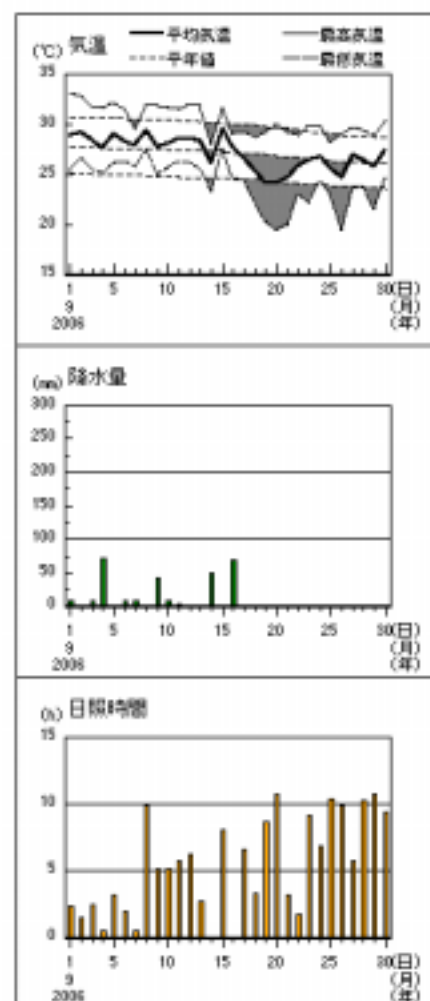
名護



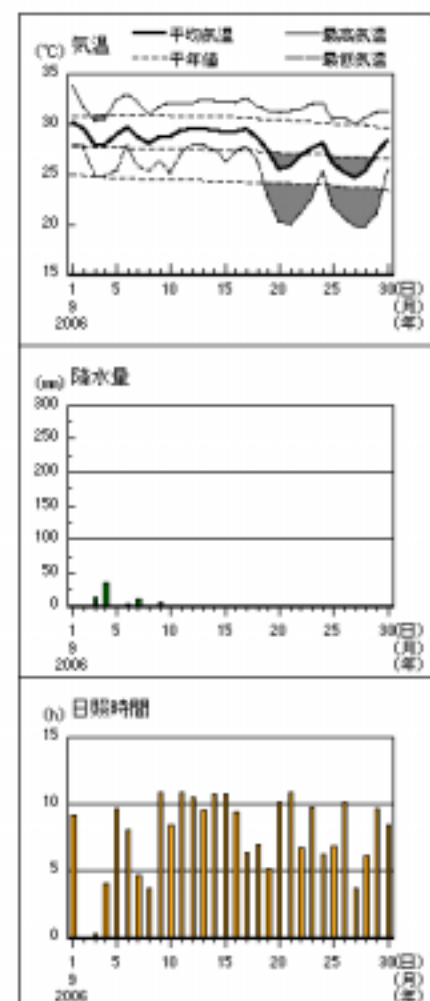
那覇



久米島

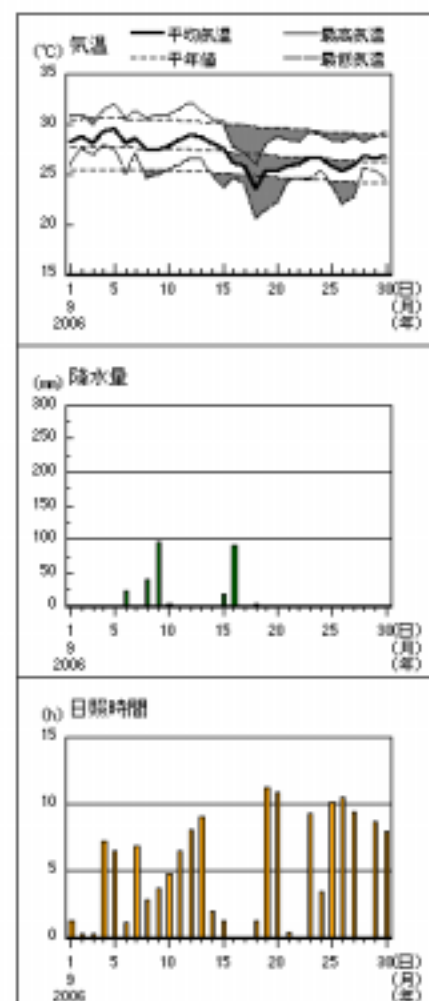


南大東島

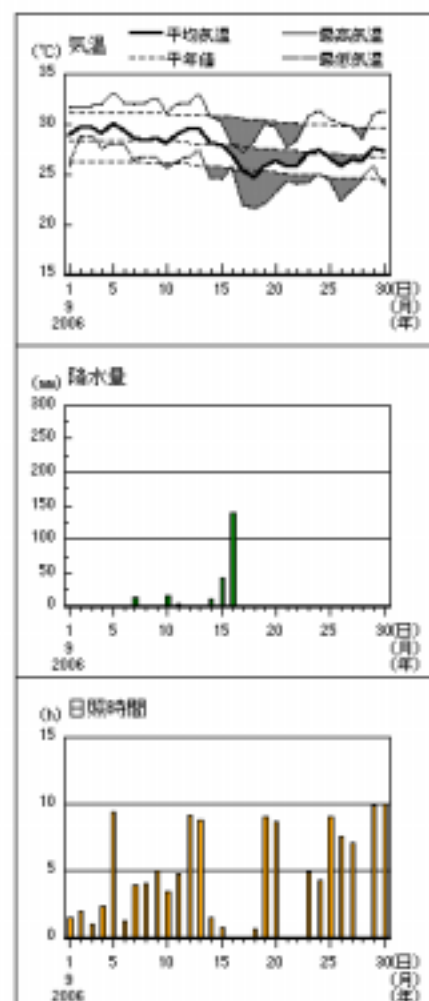


地上気象：2006年9月1日-2006年9月30日

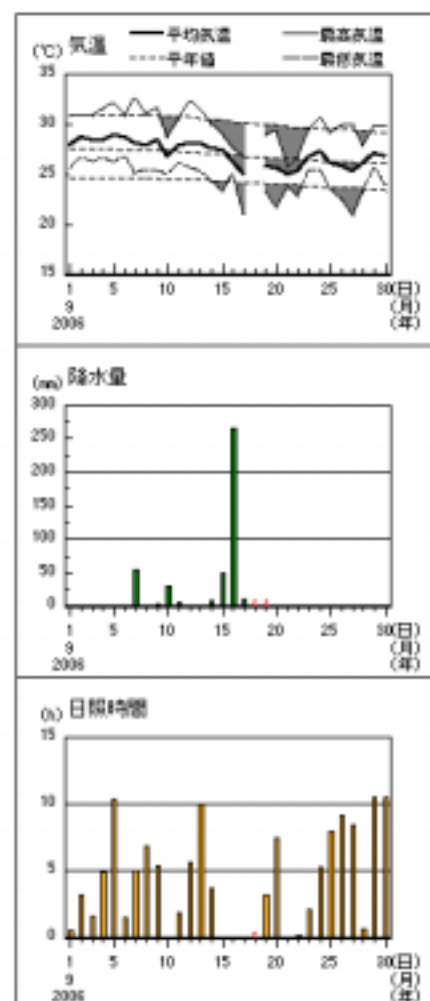
宮古島



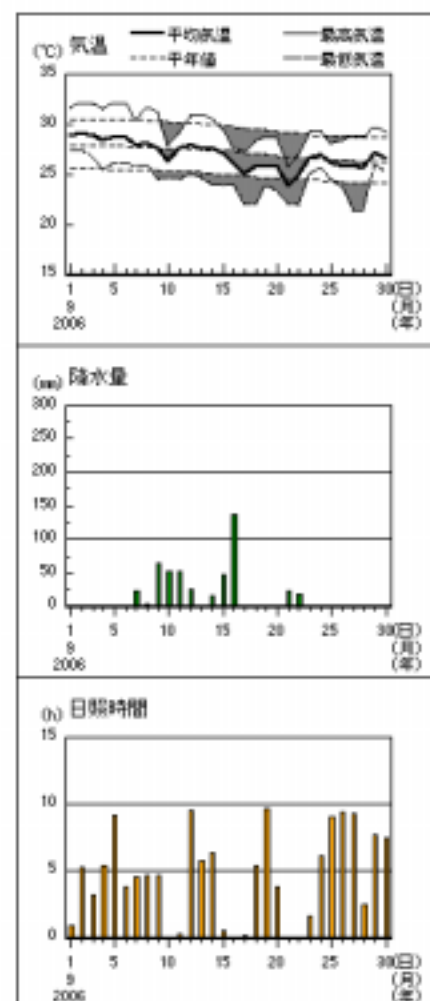
石垣島

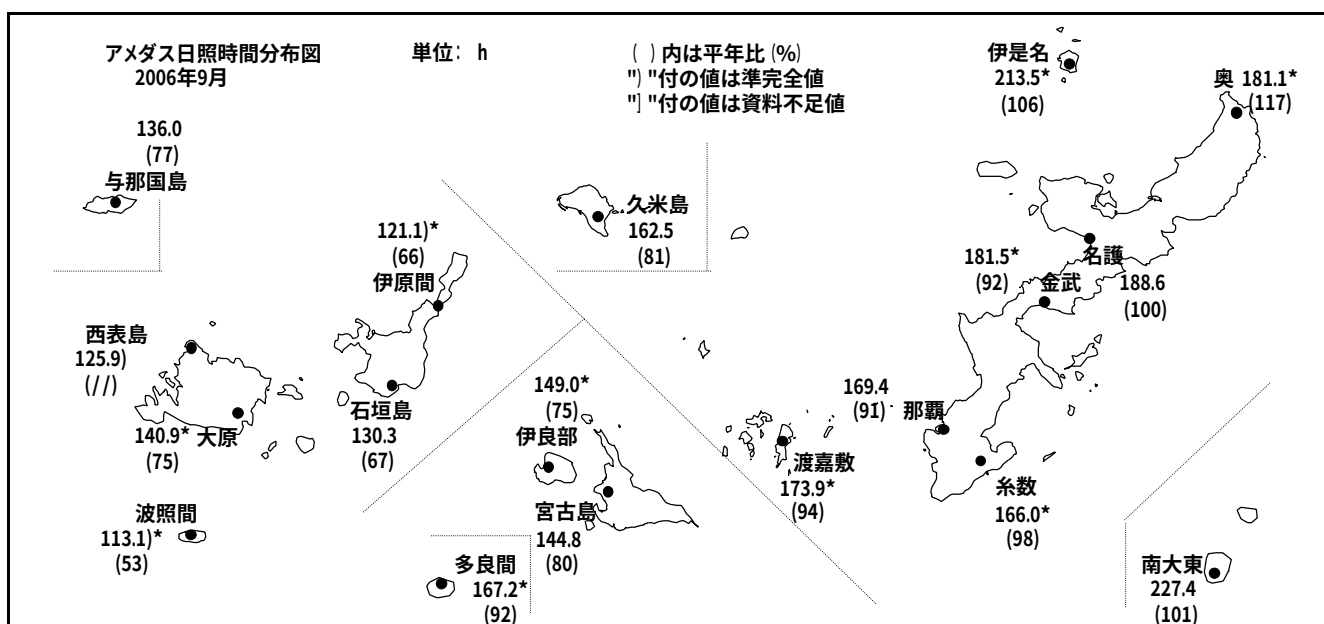
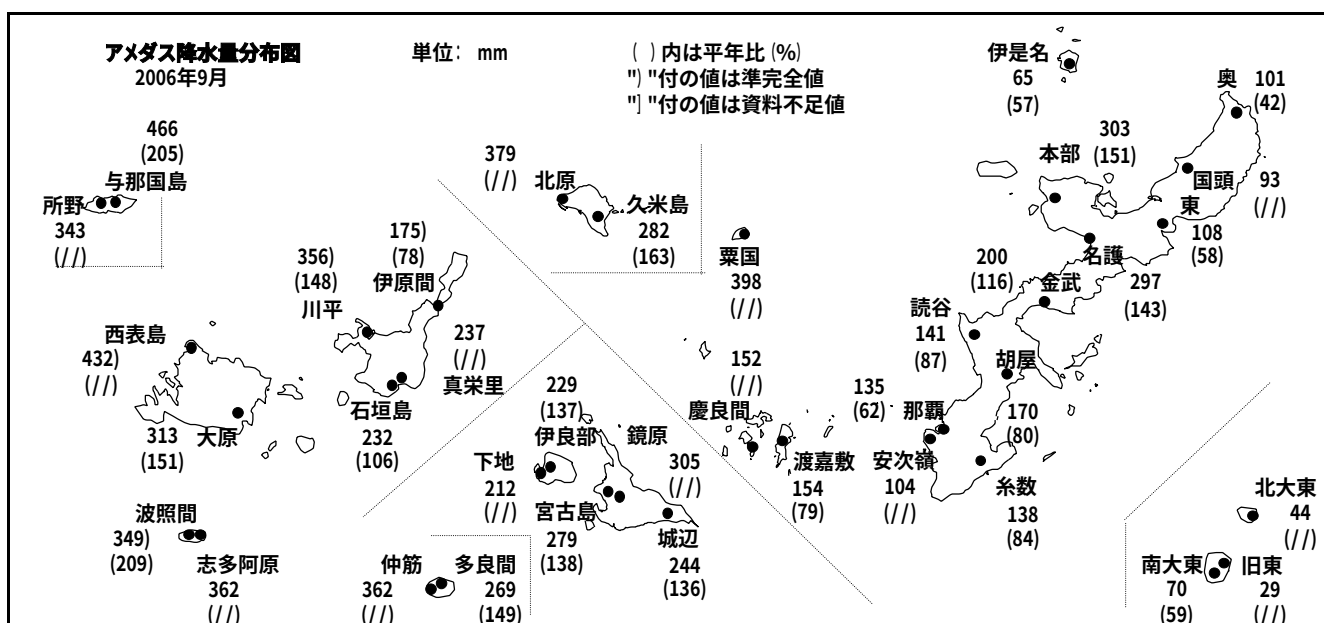
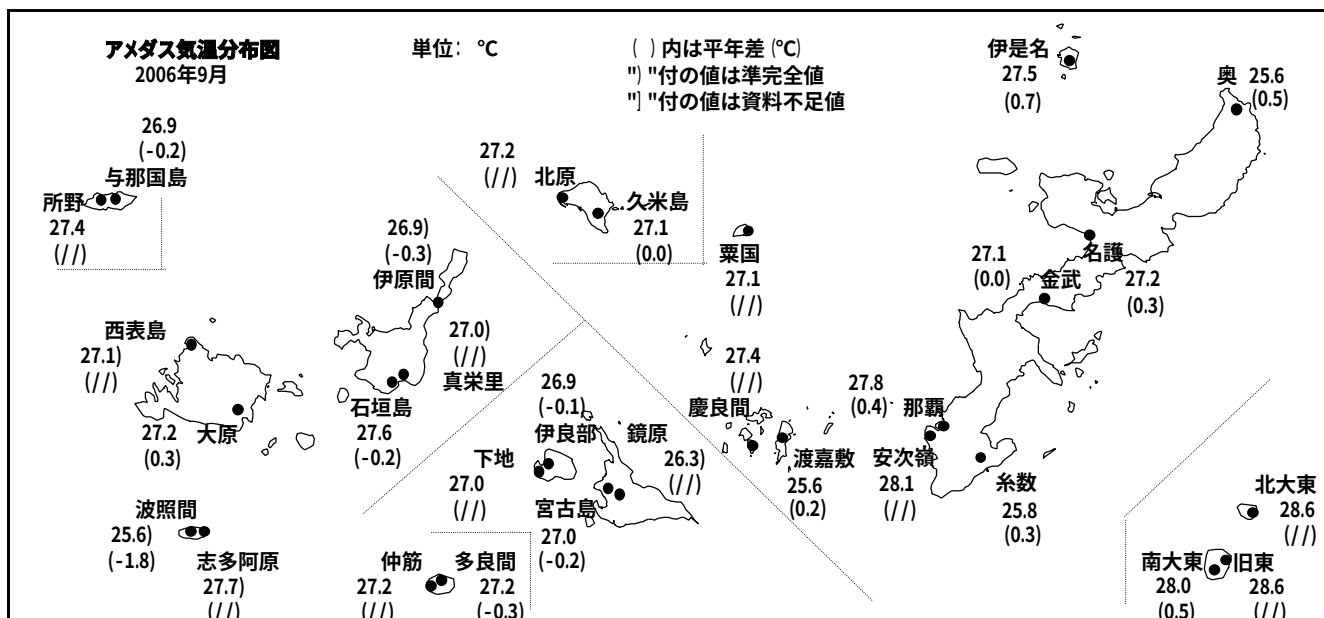


西表島



与那国島





- ・ アメダス値は統計期間が短いため、気象官署の平年差 (比) と異なることがあります。
- ・ 統計期間が短いため、平年値が無い地点があります。
- ・ 日照時間は日照計の種類により差が生じるため、気象官署とアメダスのデータを比較する際にはアメダスのデータを換算して比較する必要があります。なお、詳細は「2006年4月沖縄地方の天候」末尾の「参考資料」をご覧ください。
 (*付の値は太陽電池式日照計使用地点で、換算値を掲載しております。)

極値・順位値更新表

2006年9月

官署名	要素	更新した値	観測日(月)	順位	従来極値(観測日・月)	
西表島	日最大風速・風向 (m/s)	西北西 39.1	2006年9月16日	1	北北東 27.5	1995年9月22日
西表島	日最大瞬間風速・風向 (m/s)	北東 69.9	2006年9月16日	1	北北東 43.0	1995年9月22日
西表島	日降水量 (mm)	265.5	2006年9月16日	1	249.0	2001年9月6日
西表島	日最小相対湿度 (%)	44	2006年9月26日	1	45	1994年9月25日
西表島	月最大24時間降水量 (mm)	305.0	2006年9月16日	2	347.0	2001年9月6日
石垣島	日最大瞬間風速・風向 (m/s)	西南西 67.0	2006年9月16日	1	南南東 66.9	1971年9月22日
石垣島	月間日照時間の少ない方から(時間)	130.3	2006年9月	1	134.2	2001年9月
宮古島	月間日照時間の少ない方から(時間)	144.8	2006年9月	2	125.6	2001年9月
久米島	月間日照時間の少ない方から(時間)	162.5	2006年9月	3	125.6	2001年9月
名護	日最大10分間降水量 (mm)	21.0	2006年9月4日	1	20.0*	2002年9月7日
名護	日最大1時間降水量 (mm)	61.0	2006年9月3日	1	50.0*	2004年9月5日
名護	日最小相対湿度 (%)	36	2006年9月21日	1	38*	2002年9月25日
南大東島	日最小相対湿度 (%)	35	2006年9月21日	1	42	1993年9月28日

注1：日の統計値は1位更新、月の統計値は3位更新まで記載します。

注2：*印は同値(タイ記録)を意味します。

生物季節観測表

2006年9月

観測場所	種 別 （代替種目）	現象	本年発現	平年値	昨年発現	発現	最早日	最晩日
			月 日	月 日	月 日	平年差		
(1) 植物								
石垣島	ススキ	開花	9月13日	9月21日	9月17日	-8	6月26日	10月30日
那覇	ヒガンバナ	開花	9月15日	9月9日	9月23日	+6	8月13日	10月3日
南大東島	ヒガンバナ	開花	9月20日	なし	9月16日	なし	8月7日	10月7日
与那国島	ヒガンバナ（ショウキズイセン）	開花	9月28日	9月26日	9月24日	+2	9月1日	10月8日
(2) 動物								
なし								

注1：平年差の“-”は発現が平年に比べて早く、“+”は発現が平年に比べて遅いことを示します。